

交通安全の知識と技能を身につけ 交通事故防止へ



本庄警察署交通課
山村 卓也 巡査部長

ひとりひとりが
交通安全に関心を持って

小学生の自転車指導を始めてから15年目、本庄署管内での指導は8年目になります。以前、自転車大会の指導に力を入れている交通安全指導員の方に出会ったことがきっかけで、交通安全の大切さを再確認し、より交通安全指導に力を入れるようになりました。

埼玉県大会に続き、強豪校が集まる全国大会でも、選手たちは練習の成果を発揮して頼もしい姿を見せてくれました。テストはもちろん、応援に対する姿勢も日本一でした。実際にテストを受けたのは4人ですが、チーム全員で勝ち取った日本一だと思います。

選手たちには、今まで学んだ自転車の正しい乗り方や交通安全の知識を周りの人に伝える交通安全のリーダーになり、地域の皆さんひとりひとりにも交通安全について関心をもってもらいたいです。

ここで再確認！守れていますか 自転車安全利用五則

自転車安全利用五則は、自転車のルールのうち特に重要なものです。

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道では歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
 - ・飲酒運転、2人乗り、並進の禁止
 - ・夜間はライトを点灯
 - ・交差点での信号遵守と一時停止、安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用
(保護者の皆さんは13歳未満の子どものヘルメット着用にご協力ください)



1. 日本一に輝いた本庄東小学校の選手・指導者 2. 県大会にともに出場した中央小学校、神保原小学校、また本庄東小学校卒業生が応援に駆けつけ、気合の円陣 3～6. 実技テストは安全走行テストと技能走行テストの2種類を行う。写真は順番に清水日乃さん、細野雪乃さん、柳田千和さん、飯塚心美さん 7. 実技テストを見守るチームメイトたち 8. 団体優勝決定の瞬間 9. 本庄東小学校体育館で行われた大会結果報告会 10. 大会前、最後の練習で中央小学校、神保原小学校の選手から激励の言葉がおくられた



本庄東小が埼玉県初の全国優勝、中央小も県大会3位入賞

交通事故防止に取り組みとともに、競技を通じて交通安全の意識と技能を高める交通安全子の意識車大会。県大会では本庄東小学校が2連覇、中央小学校は3位に入賞しました。さらに本庄東小学校は各都道府県大会で優勝したチームが集まる全国大会で埼玉県勢初の優勝に輝きました。

interview 県大会・全国大会を経験して



全国大会個人優勝
清水 日乃 さん
(本庄東小)

交通安全の大切さを実感

個人優勝がわかった瞬間は驚きと嬉しさで涙が出ました。昨年からは交通規則の勉強や走行練習を続けてきて、交通安全の大切さを感じました。指導してくれた方々や気持ちの面で大きく支えてくれた家族に感謝しています。



全国大会個人6位
埼玉県大会個人優勝
細野 雪乃 さん
(本庄東小)

学んだ知識、日常でも役立つ

昨年は選抜選手に選ばれていましたが県大会、全国大会とも出場できなかったことがとても悔しくて、その悔しさをバネに練習してきました。テストの場面だけではなく、家族で外出したときにも道路標識の話などができ、勉強してよかったと思います。



埼玉県大会個人5位
岩脇 百花 さん
(中央小)

交通ルール教えられるように

個人入賞も嬉しいけれど、中央小学校が県大会で団体3位になったことがとても嬉しいです。大会の練習をすると、交通規則がどんなかわかるようになり、道路標識や手信号などを周りの人に教えてあげられるようになりました。